

入学試験実施要項

健康管理学部／健康栄養学科

●推薦入試A日程

	指定校特別推薦	公募制推薦 ※1 ※2	自己推薦	社会人	帰国子女
	普通科/専門高校・総合学科				
募集人員	5名	20名	若干名		
出願期間	2018年11月1日(木)～11月14日(水)必着				
試験日	2018年11月23日(金)				
選抜方法	基礎学力検査(総合問題)、調査書、志望理由書、および面接の総合判定 指定校特別推薦はグループ面接とする。			基礎学力検査(総合問題)、成績証明書、志望理由書、および面接の総合判定	
	(試験時間割)※3				
	試験時間		科目		
	1限目 (10:00～11:00)		基礎学力検査(総合問題)		
11:20～		面接			
<ul style="list-style-type: none"> 面接時間は、当日掲示される面接時間割で各自確認してください。 総合問題の解答方法はマーク式。解答には必ず「B」か「2B」の黒鉛筆〔和歌・格言・英字などが印刷されていないもの(ロゴ程度は可)〕、プラスチック製の消しゴムを使用すること。 					
試験会場	長崎国際大学	長崎国際大学、福岡、熊本、大分、宮崎、鹿児島、那覇			
合格発表	2018年12月1日(土)				
入学手続	一次手続(入学手続書類の提出、入学金の納入) 二次手続(入学金を除いた前期納付金※4および学生支援費等の納入)				
	一次手続締切日: 2018年12月14日(金)必着 二次手続締切日: 2019年1月25日(金)必着				

●推薦入試B日程

	公募制推薦 普通科/専門高校・総合学科 ※1 ※2	自己推薦	社会人
募集人員	5名		
出願期間	2018年11月30日(金)～12月11日(火)必着		
試験日	2018年12月15日(土)		
選抜方法	基礎学力検査(総合問題)、調査書、志望理由書、および面接の総合判定		
	(試験時間割)※3		
	試験時間		科目
	1限目 (10:00～11:00)		基礎学力検査(総合問題)
11:20～		面接(各10分程度)	
<ul style="list-style-type: none"> 面接時間は、当日掲示される面接時間割で各自確認してください。 総合問題の解答方法はマーク式。解答には必ず「B」か「2B」の黒鉛筆〔和歌・格言・英字などが印刷されていないもの(ロゴ程度は可)〕、プラスチック製の消しゴムを使用すること。 			
試験会場	長崎国際大学		
合格発表	2018年12月21日(金)		
入学手続	一次手続(入学手続書類の提出、入学金の納入) 二次手続(入学金を除いた前期納付金※4および学生支援費等の納入)		
	一次手続締切日: 2019年1月11日(金)必着 二次手続締切日: 2019年1月25日(金)必着		

※1 公募制推薦に限り、人間社会学部／社会福祉学科を第2志望として学内併願する事が可能です。

※2 減免奨学生制度、特待生制度の対象。詳細は35ページを参照のこと。

※3 試験会場への到着時間については2ページ「受験上の注意(4)」で確認のこと。 ※4 納付金については57ページ参照。

◆出願資格

試験区分	推薦要件および出願資格
指定校推薦(専願)	<p>学業・人物等が優れ、かつ本学で学ぶ強い意欲を持ち、入学後も優秀な成績を修め得ると学校長が認める者で、次のいずれにも該当する者。</p> <p>(1) 合格した場合は必ず入学する者で、日本の高等学校(中等教育学校の後期課程を含む)を2018年度中に卒業の者、または2019年3月までに卒業見込みの者。</p> <p>(2) 次の(イ)、(ロ)または(ハ)の条件において、全体の評定平均値が3.5以上の者。</p> <p>(イ) 3学期制の学校にあっては、第3学年1学期末までの評定平均値</p> <p>(ロ) 2学期制の学校にあっては、第3学年前期までの評定平均値</p> <p>(ハ) 2018年度中に卒業の者は、卒業時の評定平均値</p> <p>※学校ごとに推薦枠が設けられています。出願の際は、必ず在籍校に確認してください。</p>
公募制推薦普通科(併願可)	<p>学業成績、学習態度、生活・行動共に優れ、学校長に推薦された者で、日本の高等学校(中等教育学校の後期課程を含む)の普通科を2017年度に卒業した者、2018年度中に卒業の者、または2019年3月までに卒業見込みの者。</p>
公募制推薦専門高校・総合学科(併願可)	<p>学業成績、学習態度、生活・行動共に優れ、学校長に推薦された者で、日本の高等学校(中等教育学校の後期課程を含む)の専門学科または総合学科を2017年度に卒業した者、2018年度中に卒業の者、または2019年3月までに卒業見込みの者。</p>
自己推薦(専願)	<p>合格した場合は必ず入学する者で、在校中の活動(クラブ活動、生徒会活動・文化祭・体育祭等の学校行事における実績)や、在校中または実社会での活動(ボランティア、文化・学術・芸術、スポーツなど)が顕著であり、かつ次のいずれかに該当する者。</p> <ol style="list-style-type: none"> 日本の高等学校(中等教育学校の後期課程を含む)を卒業した者、および2019年3月までに卒業見込みの者。 日本において、通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および2019年3月までに修了見込みの者。 外国において学校教育における12年課程を修了した者、および2019年3月31日までに修了見込みの者。または、これに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの。 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、および2019年3月31日までに修了見込みの者。 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、および2019年3月までに修了見込みの者。 文部科学大臣の指定した者。 高等学校卒業程度認定試験規則(平成17年文部科学省令第1号)による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程による大学入学資格検定に合格した者を含む)、および2019年3月31日までに合格見込みの者で2019年4月1日現在で満18歳以上の者。 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2019年4月1日現在で満18歳以上の者。
社会人(併願可)	<p>2019年4月1日現在で満20歳以上の者で、次のいずれかに該当する者。</p> <ol style="list-style-type: none"> 日本の高等学校(中等教育学校の後期課程を含む)を卒業した者。 日本において、通常の課程による12年の学校教育を修了した者。 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者。
帰国子女(併願可)	<p>日本国籍を有する者で外国の学校で学び、2019年4月1日現在で満18歳以上の者で、かつ次のいずれかに該当する者。</p> <ol style="list-style-type: none"> 外国において、高等学校またはこれと同等の学校に2年以上在学し、通常の学校教育課程12年以上を修了または、2019年3月31日までに修了見込みの者。 外国の学校教育を継続して2年以上受け、帰国後に日本の高等学校もしくは中等教育学校の後期課程に編入し、2019年3月31日までに同学校を卒業見込みの者。 国際バカロレア資格、アビトゥア資格、バカロレア資格(フランス共和国)、またはジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を有する者。 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、および2019年3月31日までに修了見込みの者。

※入学前教育を実施します。詳細については59ページで確認してください。

●一般学力入試

人間社会学部の2学科との学内併願が可能です(第3志望まで可、薬学部との併願不可)。

	一般学力A日程 〔減免奨学生制度・特待生制度 対象〕※1 繰上合格制度あり※2	一般学力B日程 繰上合格制度あり※2																				
募集人員	30名	5名																				
出願期間	2019年1月4日(金)～1月25日(金) 必着	2019年2月19日(火)～3月1日(金) 必着																				
試験日	2019年2月4日(月)、2月5日(火) 試験日自由選択制 試験日を自由に選択できる制度です。どちらか都合の良い日を受験、または2日間連続の受験が可能です。2日間受験する場合、2日分の出願書類を同じ封筒にて郵送してください。その場合、調査書は1通で結構です。ただし、検定料は2日分必要です。	2019年3月7日(木)																				
選抜方法	<p>◆受験生全員が「減免奨学生」「特待生」の選出対象となる。</p> <p>・学力検査(3教科)と調査書の総合判定 (学力検査) ◎外国語〔『コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・英語表現Ⅰ』〕《必須》 ※2016年度以降に取得・得点した外部試験のスコア(実用英語技能検定2級以上、TOEIC L&R500点以上、TOEFL iBT52点以上、IELTS4.5以上、GTEC CBT1000点以上、GTEC(3技能版)オフィシャルスコア650点以上、GTEC(4技能版)オフィシャルスコア1070点以上のいずれか)を持つ場合は、本学英語の試験の得点として換算する。ただし、「外国語」を受験したうえで、高い方の得点を利用する。</p> <p>◎次の(A)～(C)の中から2科目を選択。ただし、(A)理科のうち『化学基礎・化学』『生物基礎・生物』『生物基礎・化学基礎』のいずれか選択必須。理科2つの選択可。『生物基礎・化学基礎』を選択した場合は、(B)～(C)から1つ選択。</p> <p>(A) 理科〔『化学基礎・化学』『生物基礎・生物』『生物基礎・化学基礎』〕のうちから1つ選択《選択必須》 (B) 国語〔「国語総合(現代文のみ)」〕 (C) 数学〔『数学Ⅰ・数学A』〕</p> <p>(試験時間割)※3</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>試験時間</th> <th>試験科目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 限 目 (10:00～11:00)</td> <td>「国語総合」『数学Ⅰ・数学A』 『化学基礎・化学』『生物基礎・生物』 『生物基礎・化学基礎』</td> </tr> <tr> <td>答案回収・問題配布 (11:00～11:20)</td> <td>※退出不可</td> </tr> <tr> <td>2 限 目 (11:20～12:20)</td> <td>1限目に受験した科目以外の科目</td> </tr> <tr> <td>(12:20～13:20)</td> <td>昼食休憩</td> </tr> <tr> <td>3 限 目 (13:20～14:20)</td> <td>『コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・英語表現Ⅰ』</td> </tr> </tbody> </table>	試験時間	試験科目	1 限 目 (10:00～11:00)	「国語総合」『数学Ⅰ・数学A』 『化学基礎・化学』『生物基礎・生物』 『生物基礎・化学基礎』	答案回収・問題配布 (11:00～11:20)	※退出不可	2 限 目 (11:20～12:20)	1限目に受験した科目以外の科目	(12:20～13:20)	昼食休憩	3 限 目 (13:20～14:20)	『コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・英語表現Ⅰ』	<p>・学力検査(2教科)と調査書の総合判定 (学力検査) ○次の(A)(B)(C)から2科目を選択。 ただし、(A)理科のうち『化学基礎・化学』『生物基礎・生物』『生物基礎・化学基礎』のいずれか選択必須。理科2つの選択不可。</p> <p>(A) 理科〔『化学基礎・化学』『生物基礎・生物』『生物基礎・化学基礎』〕のうちから1つ選択《選択必須》 (B) 外国語〔『コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・英語表現Ⅰ』〕 (C) 国語〔「国語総合(現代文のみ)」〕</p> <p>(試験時間割)※3</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>試験時間</th> <th>試験科目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 限 目 (10:00～11:00)</td> <td>『化学基礎・化学』『生物基礎・生物』『生物基礎・化学基礎』『コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・英語表現Ⅰ』『国語総合』</td> </tr> <tr> <td>答案回収・問題配布 (11:00～11:20)</td> <td>※退出不可</td> </tr> <tr> <td>2 限 目 (11:20～12:20)</td> <td>1限目に受験した科目以外の科目</td> </tr> </tbody> </table>	試験時間	試験科目	1 限 目 (10:00～11:00)	『化学基礎・化学』『生物基礎・生物』『生物基礎・化学基礎』『コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・英語表現Ⅰ』『国語総合』	答案回収・問題配布 (11:00～11:20)	※退出不可	2 限 目 (11:20～12:20)	1限目に受験した科目以外の科目
試験時間	試験科目																					
1 限 目 (10:00～11:00)	「国語総合」『数学Ⅰ・数学A』 『化学基礎・化学』『生物基礎・生物』 『生物基礎・化学基礎』																					
答案回収・問題配布 (11:00～11:20)	※退出不可																					
2 限 目 (11:20～12:20)	1限目に受験した科目以外の科目																					
(12:20～13:20)	昼食休憩																					
3 限 目 (13:20～14:20)	『コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・英語表現Ⅰ』																					
試験時間	試験科目																					
1 限 目 (10:00～11:00)	『化学基礎・化学』『生物基礎・生物』『生物基礎・化学基礎』『コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・英語表現Ⅰ』『国語総合』																					
答案回収・問題配布 (11:00～11:20)	※退出不可																					
2 限 目 (11:20～12:20)	1限目に受験した科目以外の科目																					
	<p>・1限目の回答科目および2限目の回答科目を区分し、それぞれ60分の試験時間となりますが、1限目と2限目の間に答案回収等に要する時間を20分加え、試験時間は140分となります。</p> <p>・受験生は、1限目と2限目の解答科目の順番を選択することはできません。解答科目の順番は、当日の試験監督者の指示に従ってください。</p> <p>・学力検査一配点各科目100点 学力検査の解答方式は数学以外の科目はマーク式。数学のみマーク式ならびに記述式。解答には必ず「B」か「2B」の黒鉛筆(和歌・格言・英字などが印刷されていないもの(ロゴ程度は可))、プラスチック製の消しゴムを使用すること。</p>																					
試験会場	長崎国際大学、長崎、佐賀、福岡、北九州、熊本、大分、宮崎、鹿児島、那覇	長崎国際大学、福岡																				
合格発表	2019年2月20日(水)	2019年3月15日(金)																				
入学手続	<p>一次手続(入学手続書類の提出、入学金の納入) 二次手続(入学金を除いた前期納付金※4および学生支援費等の納入)</p> <p>一次手続締切日:2019年3月8日(金)必着 二次手続締切日:2019年3月15日(金)必着</p>	<p>一次・二次とも 手続締切日:2019年3月22日(金)必着</p>																				

※1 減免奨学生制度、特待生制度の対象。詳細は35ページを参照のこと。 ※2 繰上合格制度については46ページ参照。
※3 試験会場への到着時間については2ページ「受験上の注意(4)」で確認のこと。 ※4 納付金については57ページ参照。

◆一般学力A日程を2日間受験した場合の取扱いについて

2日間連続で受験した場合は、総合計が高得点のいずれか1日の試験結果で合否判定および合格発表を行います。

◆出願資格

次の(1)～(8)のいずれかに該当する者。

- (1) 日本の高等学校（中等教育学校の後期課程含む）を卒業した者、および2019年3月までに卒業見込みの者。
- (2) 日本において、通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および2019年3月までに修了見込みの者。
- (3) 外国において学校教育における12年課程を修了した者、および2019年3月31日までに修了見込みの者。または、これに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの。
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、および2019年3月31日までに修了見込みの者。
- (5) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、および2019年3月までに修了見込みの者。
- (6) 文部科学大臣の指定した者。
- (7) 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程による大学入学資格検定に合格した者を含む）、および2019年3月31日までに合格見込みの者で、2019年4月1日現在で満18歳以上の者。
- (8) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2019年4月1日現在で満18歳以上の者。

●大学入試センター試験利用入試

人間社会学部の2学科との学内併願が可能です（第3志望まで可、薬学部の併願不可）。

	前期日程 〔減免奨学生制度・特待生制度 対象〕※1 繰上合格制度あり※2	後期日程 〔減免奨学生制度・特待生制度 対象〕※1 繰上合格制度あり※2
募集人員	10名	5名
出願期間	2019年1月4日(金)～1月31日(木) 必着	2019年2月19日(火)～3月5日(火) 必着
試験日	本学独自の学力検査なし	
選抜方法	<p>◆受験生全員が「減免奨学生」「特待生」の選出対象となる。 必須科目と選択必須科目を含む3科目の成績と調査書の総合判定 ・『英語（リスニング含む）』≪必須≫ ・『物理基礎』『化学基礎』『生物基礎』から2科目合算で1科目、または『化学』『生物』から1科目≪選択必須≫ ・選択必須科目と選択科目は、高得点科目を合否判定に使用する。 ・配点ー3科目300点満点。各科目100点。英語は100点に換算。</p> <p>大学入試センター試験利用科目 国語『国語（近代以降の文章）』≪選択≫ 数学（『数学Ⅰ』『数学Ⅰ・数学A』『数学Ⅱ』『数学Ⅱ・数学B』『簿記・会計』『情報関係基礎』）から1科目≪選択≫ 理科（『物理基礎』『化学基礎』『生物基礎』）から2科目合算で1科目（配点100）、または（『化学』『生物』）から1または2科目≪選択必須≫ 外国語（『英語（リスニング含む）』）≪必須≫</p> <p>※出願時に、人間社会学部の2学科に限り学内併願が可能であるが、薬学部を併願することはできない。</p>	
合格発表	2019年2月20日(水)	2019年3月15日(金)
入学手続	一次手続（入学手続書類の提出、入学金の納入） 二次手続（入学金を除いた前期納付金※3および学生支援費等の納入）	
	一次手続締切日：2019年3月8日(金) 必着 二次手続締切日：2019年3月15日(金) 必着	一次・二次とも 手続締切日：2019年3月22日(金) 必着

※1 減免奨学生制度、特待生制度の対象。詳細は35ページを参照のこと。 ※2 繰上合格制度については46ページ参照。

※3 納付金については57ページ参照。

アドミッションポリシー等
注意事項
実施概要
国際観光学科
社会福祉学科
健康栄養学科
薬学科
出願書類等
出願の流れ・記入方法について
Web出願の方法について
学納金等
配点等
入試会場等
高等学校等
コード表等

◆出願資格

次の(1)～(8)のいずれかに該当する者で、平成31年度大学入試センター試験において本学の指定する教科・科目を受験した者。なお、過年度の大学入試センター試験の成績は利用できない。

- (1) 日本の高等学校(中等教育学校の後期課程含む)を卒業した者、および2019年3月までに卒業見込みの者。
- (2) 日本において、通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および2019年3月までに修了見込みの者。
- (3) 外国において学校教育における12年課程を修了した者、および2019年3月31日までに修了見込みの者。または、これに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの。
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、および2019年3月31日までに修了見込みの者。
- (5) 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、および2019年3月までに修了見込みの者。
- (6) 文部科学大臣の指定した者。
- (7) 高等学校卒業程度認定試験規則(平成17年文部科学省令第1号)による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程による大学入学資格検定に合格した者を含む)、および2019年3月31日までに合格見込みの者で、2019年4月1日現在で満18歳以上の者。
- (8) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2019年4月1日現在で満18歳以上の者。

□出願書類

出願書類、出願方法については、44～56ページで確認してください。

◆制度の目的と趣旨

「減免奨学生制度」は、**学業成績が特に優秀な学生**で、経済的事情により就学が困難な学生に対し、授業料等の免除による経済的支援を行うことを目的としています。

「特待生制度」は、学業成績が特に優秀な学生で、**減免奨学生の対象とならない学生**に対し、その更なる伸長を期待するとともに、本学の建学の理念と教育目標を具現化しうる人材となることを祈念して授業料等の減免を行うことを目的としています。

◆対象となる試験区分

授業料または入学金が減免または免除される「減免奨学生制度」と「特待生制度」による対象者を選出する試験区分は、次のとおりです。なお、両制度とも、**A（授業料100%免除）、B（授業料50%免除）、C（授業料25%免除）、D（入学料100%免除）**の区分があります。

健康栄養学科	公募制推薦 ※、一般学力A日程 大学入試センター試験利用入試（前期・後期日程）
---------------	--

※ 公募制推薦においては、**B（授業料50%免除）、C（授業料25%免除）、D（入学料100%免除）**のみとなる。

◆出願方法と制度の内容

1. 減免奨学生

対象となる試験区分の志願者本人の主たる家計支持者（父母などの親権者、未成年後見人、またはこれに代わる者。別生計の者は非該当）の収入金額が、以下の①または②の基準であれば対象となります。対象となる試験区分の出願にあたり、以下の基準に該当し、かつ減免奨学生を希望する者は、出願の際、入学志願票の減免奨学生申請欄に必ず押印してください。なお、出願の際に以下の①または②に関する書類の提出は必要ありません。

①主たる家計支持者が給与所得の場合

「平成29年分給与所得の源泉徴収票」の支払金額が**8,000,000円以下**（10,000円未満切り捨て）

②主たる家計支持者が給与所得以外の場合

「平成29年分の所得税の確定申告書B（控）」の所得金額が**3,920,000円以下**（10,000円未満切り捨て）

入試の結果、その成績が優秀であると認められる場合、「減免奨学生」として選出されます。選出者には、合格通知と一緒に決定通知が発送されますので、入学手続き時に上記の①または②に示す書類のコピー（その他、本学が必要と認める書類の提出を求める場合がある）を入学手続き書類と併せて提出してください。詳しくは、合格通知に同封される書類で確認してください。

なお、入学手続き時に基準となる金額以上の所得があった場合は、特待生制度による「特待生」へと変更され、決定した減免率の変更や取り消しはありません。また、減免奨学生として入学した後、本人が減免申請を年度ごとに行う必要があり、減免率は入学後の学業成績その他の結果に基づき、「昇格」「降格」「取り消し」など見直されることがあります。

2. 特待生

対象となる試験区分の出願の際に減免奨学生申請を行っていない志願者が対象となります。

入試の結果、その成績が優秀であると認められる場合、「特待生」として選出されます。選出者には、合格通知と一緒に決定通知が発送されます。詳しくは、合格通知に同封される書類で確認してください。

なお、入学後は学業成績その他の結果に基づいて、毎年度見直しを行います。見直しの結果「特待生」の資格が「昇格」「降格」「取り消し」されることもありますので、ご了承ください。

◆推薦入試合格者の再受験について

推薦入試で合格した者のうち①「減免奨学生制度」や「特待生制度」の対象とならない試験区分で受験した者、②「減免奨学生」や「特待生」に選出されなかった者、③さらに減免率の高い「減免奨学生」や「特待生」を目指す者についても、改めて授業料等の減免にチャレンジすることが可能です。①～③に該当する者がチャレンジできる試験区分は、**一般学力A日程または大学入試センター試験利用入試（前期日程・後期日程）**のみとなります。

再受験にあたっては、出願書類や入学検定料は改めて必要となります。また、結果のいかに関わらず、推薦入試での合格が取り消されることはありません。